

産学連携推進会の 3年間の軌跡



産学連携推進会会長 東 健 司
(大阪公立大学工業高等専門学校 校長)

グローバルな産業技術の多様性・流動性に対応できる最新技術の高度化支援を目的に、産学連携推進会を立ち上げ3年が経過しました。

会員の皆様には、本会の様々な活動にご理解、ご支援をいただきましたこと改めて感謝申し上げます。

この間、実践技術者の育成教育のさらに高度化、社会・産業界からも嘱望されている次世代DX技術者の育成という本校の教育目標に呼応し、皆様方と連携した「産学共育」の新たな取組みも始めています。

本会の運営に当たっては、会員の皆様の発意の具体化に努めてきました。今後とも、会員の皆様のご意見も伺い、大阪公立大学との連携のもと、高専ならではの産学連携を進めてまいりますので、末永くお付き合い頂きますようお願い申し上げます。

また、本会の取組みに関心を寄せていただいた企業の皆様には、入会を検討いただければ幸いです。

本校の取組みをご支援いただく企業で構成する「推進会」は、2019年4月に発足し、生産技術の向上に向けた支援や、本校と連携した学生への「共育」など、「運営会議」で出された提案の実現に向けた自律的な取組みを進めています。

運営体制

大阪公立大学工業高等専門学校産学連携推進会の運営体制

推進会

《総会》年1回開催

推進会の事業計画などを審議・承認

《運営会議》適宜開催

事業計画(案)など運営の基本方針に関わることを審議

大阪公立大学
工業高等専門学校

会長：校長

副会長：
地域連携テクノセンター長

※事務局：地域連携テクノセンター

会員

2021年度 幹事

代表幹事：木ノ本伸線(株)

幹 事：辰巳工業(株)

幹 事：(株)テクノタイヨー

幹 事：(株)中田製作所

幹 事：(株)山本金属製作所

幹 事：山本光学(株)

※代表幹事、幹事は会員の中から会長が指名

会計監事：(株)山本金属製作所

第1回 (2019.8.6開催)

大阪大学大学院工学研究科機械工学専攻
大須賀 公一 教授
『「大阪大学コマツみらい建機協働研究所」
から探る産学連携の型』



第2回 (2020.9.17開催)

大阪大学産業科学研究所
八木 康史 教授
「ライフデザイン・イノベーション
～パーソナルデータが創り出す未来社会～」



第3回 (2021.8.27開催)

大阪市立大学大学院 医学研究科 臨床感染制御学
掛屋 弘 教授
「職域における新型コロナウイルス感染症対策」



生産技術の支援など

※生産技術の支援などは、生産技術アドバイザーの派遣、各種セミナーの実施を総称する概念

産学官連携推進制度 技術相談について

民間企業等が抱える技術課題に対して、関係する研究を行う本校教員を探し出します。



共同研究 / 受託研究について

産学官連携推進制度 共同研究について

共同研究とは、民間機関等から研究経費及び研究員又は研究経費を受け入れて、本校の教職員等が当該民間機関等と共同して行う研究をいいます。



生産技術アドバイザーの派遣

企業の求めに応じ、課題解消に向け教員をアドバイザーとして派遣

各種セミナーの実施

技術実践セミナーの様子 (一例)

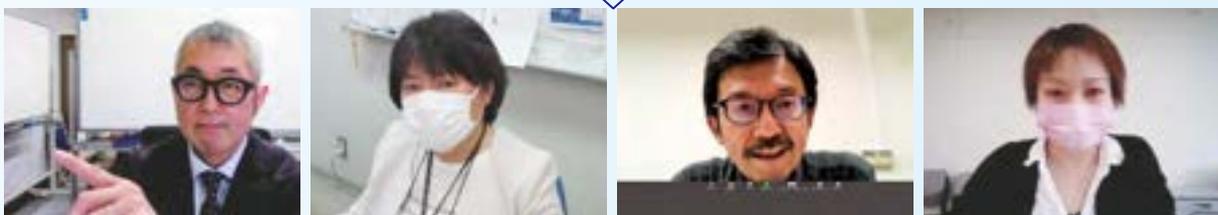


組み込みマイコンArduinoの体験ワークショップ

データ分析 (Python) の体験ワークショップ

産業分野におけるDXへの取り組みを加速するデジタルツイン技術：コンピュータ流体解析の体験

経営資質増進セミナーの様子 (一例)



暗号理論に係る数学

明日使える「論語」

技術と「未来」
—環境倫理学の視点から—

人や物を総合的に見るということ：
民俗学と人権論の交叉

産学共育(本校単独では難しい、独創的な技術や製品の実装等を、会員企業と連携し共同で行う教育活動)

※産学共育は、企業見学会、企業体験会、インターンシップ説明会、学内インターンシップ、経営者による特別講義等を総称する概念

企業見学会

2年生対象に本校が産学連携推進会と連携して実施する見学会
2022年度からの新たな取組みとして開始

企業体験会

3年生対象に1~2日間の実習を伴う就業体験
2022年度から新たな取組みとして開始



インターンシップ説明会

4年生時に参加するインターンシップを前に、3年生対象に経営者がインターンシッププログラムをプレゼンし、学生の感想を企業にフィードバックすることで、より魅力的なプログラムに繋げる。

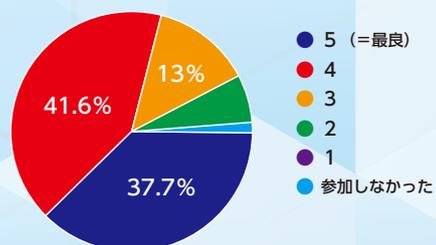
対面開催時(抜粋)



Web開催時(抜粋)



■ この催しについて、最良を5として5~…
(参加していない場合は「参加しなかった」を選択)



インターンシップ

4年生対象の夏のインターンシップ (抜粋)



学内インターンシップ

校内で放課後に行う、学生が産業界で幅広く活躍できるスキルアップを目標に、社会実装を意識した中長期的なインターンシップ

患者様のための
医療機器開発
～自己血糖測定器を作ってみよう～

アークレイ (株)

現代機械加工の実践教育

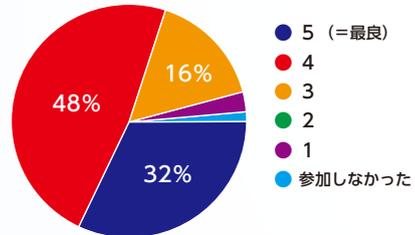
(株) 山本金属製作所

経営者による特別講義

企業理念、優れた技術などを企業経営者が学生に直接講義 (抜粋)



■ 経営者による特別講義について…
(参加していない場合は「参加しなかった」を選択)



企業研究セミナー

就職活動の開始前に、
学生が企業情報を調べる
機会とするため実施



再就職支援

既卒者向け求人情報を発信しています。
(2022年6月末時点で22社が登録)



産学連携推進会に関する
問合せ先

大阪公立大学工業高等専門学校 地域連携テクノセンター

電話：072-820-8528 FAX:072-820-8584

E-Mail: gr-ct-gakm-sangaku@omu.ac.jp <https://www.ct.omu.ac.jp/suishinkai/>